

状況に合わせた取組み

副校長

校内に墨のにおいが漂い、子供たちの力強い書初めが飾られています。大寒も過ぎ、春に向けて少しずつ温かくなってきています。

さて、緊急事態宣言が出て3週間がたちました。宣言が出た時「学校は除外する」と言われ、学校での学びが続けられるとほっとした気持ちと、何か起きたらいけないという緊張感が漂いました。早速、新型コロナウイルス感染症の予防策の見直しをするとともに、感染症対策について校内で話し合いました。学年末でもあり、子供たちの学びを深め、学校が安全に過ごせる場所にしていくためにはどうしたらよいかアイデアを出し合いました。

まずは、タブレットを授業の中に活用していくための方法を考えました。3年生では、総合的な学習の時間に「広尾のまちをよりよくするためにどのようにしたらいいだろう」というテーマについて、自分たちで課題設定をし、課題ごとにグループを作って、タブレットに打ち込み、それを発表しました。他の学年でも自分たちの考えたことをタブレットに入力して、お互いに考えを見合うなどしてまとめていました。新タブレットが入って5か月ですが、子供たちはタブレットを道具として使いこなしています。来月のタブレットの日には、取組み成果を報告できるようにしていきます。

音楽の授業では、管楽器の演奏を止め、歌わないようにしました。制約がある中どのようにしているだろうと思いながら4年生の授業を参観しました。子供たちは自分たちで箏を組み立て、箏の調べに耳を傾けていました。「さくらさくら」の演奏の仕方を教わり、交代しながら練習に取り組んでいました。音楽室に4年生の奏でる箏の音が響きわたり、落ち着いた雰囲気を感じていました。低学年は、木琴や鉄琴、ピアノなどを使って合奏の練習をし、教職員を招いて発表をしました。特に「こんなにできるようになったんだ。」と自信いっぱい演奏する1年生の姿に、1年間の成長を感じました。



全校での取組みとして例年秋に行っている読書週間を、今年度はこの時期に行いました。図書委員会の子供たちが本を紹介するポスターを描いたり、おすすめの本を各教室に持って行ったりしました。月曜昼会では、管理職が本の紹介をしました。図書館専門員や先生方に本を読んでもらったり、自分で本を読んだりしている姿が見られ、落ち着いた生活を過ごしていました。私はつくし学級で「でこぼこのホットケーキ」などの読み聞かせをさせていただきましたが、子供たちは目を輝かせながらお話の続きを想像していました。本は子供たちの心を掻き立て、豊かにすると感じました。

緊急事態宣言下において子供たちの学び舎として、何ができるか、どのようにして子供たちの力を伸ばしていけばよいのか試行錯誤しながらの日々ですが、学校生活を楽しむ子供たちの姿を励みに引き続き、教職員一丸となってよりよい学校づくりをしていきます。



生活目標：体をきたえましょう。
保健目標：心の健康について考えましょう。
給食目標：残さず食べ、丈夫な体を

【校庭開放】今月はありません。

【まなび～】
5日(金)、12日(金)、
19日(金)、26日(金)

日	曜	予定
1	月	放送屋会 1～4年：5時間授業 委員会活動 なわとび週間開始
2	火	
3	水	
4	木	安全指導
5	金	放課後クラブ登録開始(～20日)
8	月	放送屋会 クラブ活動 3年：クラブ見学
9	火	新1年生保護者会(14:00～) 資料配布のみ
10	水	5年生以外：5時間授業
12	金	6年：小中連携の日 なわとび週間終了
13	土	土曜日授業(授業公開予定 1～4年・つ) 書き初め展終了

日	曜	予定
15	月	3年1組以外：午前授業
16	火	児童集会 オープンスクール(図書館)
17	水	4・5年：マーチング
18	木	
19	金	6年：社会科見学(国会・昭和三)
22	月	1～3年：保護者会(15:00～) 渋谷タブレットの日
24	水	全校4時間授業 下校 12:50
25	木	4～6年、つくし：保護者会(15:00～) 渋谷タブレットの日
26	金	※予年なしの避難訓練があります。
27	土	土曜日授業(6年生を送る会)

席書会 1月14日(木)、15日(金)

本年も日本古来の年中行事である席書会を行いました。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、会場の換気・マスクの着用・一人一人の間隔を十分に空けるなど感染症対策を十分にとりながら実施いたしました。冬休み前から席書会本番まで練習を重ね、よりよい作品を書き上げられるようにしました。1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆での書初めに取り組みました。

1・2年生は、鉛筆を正しく持ち、手本をよく見て美しく文字を書くことを目標に取り組みました。背筋を伸ばし、真剣な表情で書に向かっていく姿に一年間の成長を感じます。書き上げた後、子供たちは「上手に書けたよ。」と、達成感に満ち溢れていました。3年生以上は、手本をよく見て、文字のとめ・はね・はらい、字の大きさなどに気を付け、一文字一文字丁寧に書き上げていました。全学年、心を落ち着けて集中して取り組む様子が見られ、一生懸命に練習した成果が表れた席書会となったと思います。

今年度は、例年と違う運営の形式で席書会の様子を参観することができなかつたため、タブレットを通して席書会の様子を見られるようにしました。ぜひ一生懸命書き初めに取り組む様子をお子様と一緒にご覧ください。
(文責：国語部)



初めての書初めに臨む1年生



手本をよく見て書く4年生



体育館での取り組みの様子

渋谷タブレットの日

今年度、臨川小学校においては、2月22日(月)、25日(木)を「渋谷タブレットの日」と定めています。「渋谷タブレットの日」は、タブレットを活用した学習の様子を保護者や地域に広く発信する機会であるとともに、校内においてはタブレットを活用した授業改善について学び合う機会としています。今年度は授業公開はありませんが、個々の児童がタブレット端末を利用する授業を行い、タブレットの効果的な活用について研鑽を深めます。

5・6年生は、プログラミングロボット「こくり」を活用した授業を行います。プログラミング教材としては、キャラクターを動かすプログラミングを考えて作品などを作る「スクラッチ」というものが有名ですが、教材がロボットとなると、ロボットにどんなことをさせたいのか考えたり、ロボットを操作する人のことを考えたりするなど、創造性や相手意識も育まれます。貴重な学習の機会になると考えています。

また、タブレット活用に併せて、2年生は「学習のハイブリット化」4年生は「シブヤ科」に関わる学習を扱うなど、渋谷区の教育施策とも関わらせていきます。
(文責：ICT主任)



教員の「こくり」研修